

# 別添サンプル(日野川河川事務所HP掲載紹介例)

## 溝口保育園児と「日野川ふれあい交流会」を開催！

河川愛護の意識が広く国民の間で醸成されることを目的に、国土交通省では毎年7月を「河川愛護月間」と定めて多様な活動を行っています。

また、日野川においては流域の交流・連携を図り、より豊かできれいな日野川を後世に残すために、みんなで力を合わせて活動することを理念とする「日野川流域憲章」を平成20年8月に制定しました。

国土交通省日野川河川事務所では、平成16年度から河川愛護月間に日野川流域の幼稚園・保育園の園児を対象に、日頃、河川との関わりが少ない次世代を担う子ども達に「川」とふれ合い親しむ機会を設けることで、河川への関心を持ってもらうことを目的にふれあい交流会を開催しており、今年度、伯耆町立溝口保育所園児と「日野川ふれあい交流会」を開催しました。

1. 日 時：平成22年7月7日(水) 10時00分～11時00分
2. 場 所：西伯郡伯耆町溝口(日野川右岸・鬼守橋下河川敷)
3. 対 象：伯耆町立溝口保育所 年長組 約30名



・川にすむ生き物を探そう(日野川に入って、魚や川底の石の裏に住んでいる虫を調べました。)



・笹舟を作って川に浮かべて遊ぼう(初めて作る園児も多く苦勞して折った笹舟を日野川に流しました。)



・川で拾った石に絵を描いてみよう(川の石は、丸かたたり角張っていたり、形も様々です。いろいろな形の石を使って絵を描いて遊びました。)



・河川パトロールカーの試乗(日野川河川事務所のパトロール車に乗っているいろいろな装置について教わりました。)

# 日野川水系漁業協同組合の活動紹介

## 平成22年10月31日(日)第7回「鮭の学習会」を開催しました。

第7回『鮭の学習会』を日吉津村富吉の日野川右岸側(国道431号皆生大橋たもと)で開催しました。雨の降る中、多くの方にご参加いただきありがとうございました。流網の実演では19匹の鮭と15匹のスズギが採れご来場の皆様に見ていただくことができました。日野川鮭鍋・チャンチャン焼きの試食、日野川に生息する魚の展示等、日野川に親しんでいただけたことと思います。また、お手伝い・ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

流網で獲れた鮭



日野川に生息する魚の展示



日野川鮭鍋を食べる来場者



鮭の塩焼き販売

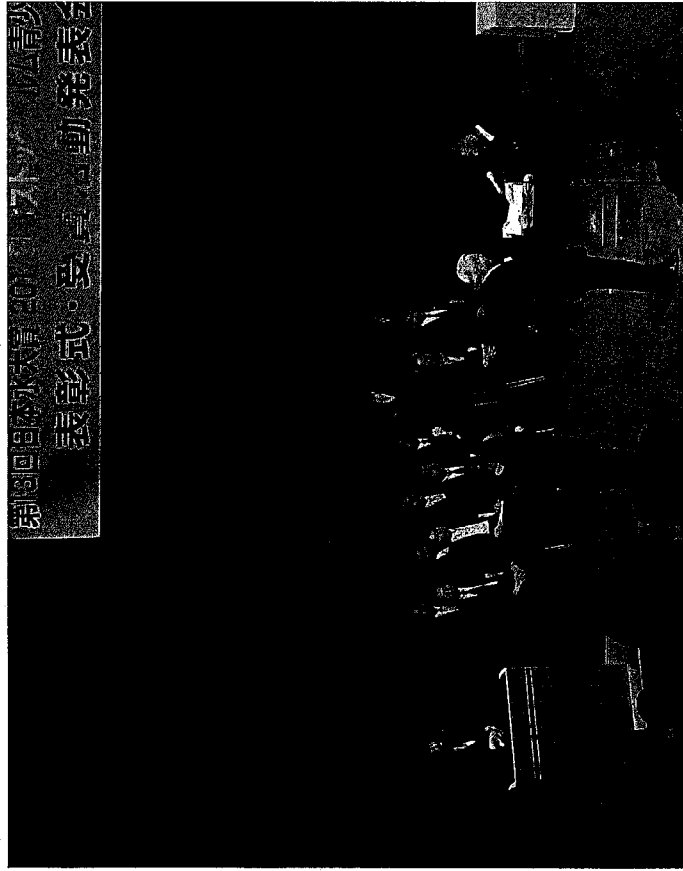


# 「日野川の源流と流域を守る会」が第13回日本水大賞で 「厚生労働大臣賞」を受賞しました。

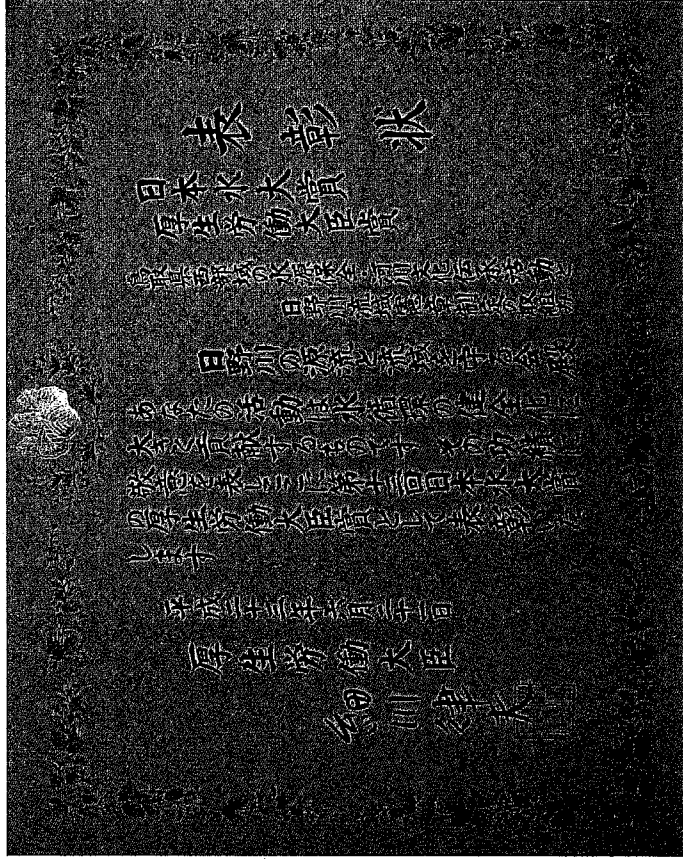
日野川流域憲章情報連絡会のメンバーである「日野川の源流と流域を守る会（事務局：日野総合事務所県民局内）」が流域憲章の理念にそった河川環境保全啓発や流域の文化伝承活動等が高く評価され、第13回日本水大賞「厚生労働大臣賞」を受賞しました。

表彰式は、平成23年6月21日（火）に秋篠宮殿下のご臨席のもと東京都江東区の日本科学未来館で開催され、また、その模様は中海テレビ放送でニュースとして大々的に報道されました。今後さらに連携を深めて幅広い活動をも引き続き展開していきたいと考えていますので、皆様のご協力をお願いします。

なお、「日野川の源流と流域を守る会」の活動内容は、受賞活動集（抜粋版）をご参照下さい。



表彰式の状況（表彰状を受け取る  
会長の能勢隆之鳥取大学長）



日本水大賞厚生労働大臣賞の表彰状



## 「日野川源流の碑」除幕式典が開催されました

国土交通省  
日野川河川事務所

日野川の源流と流域を守る会(会長:能勢隆之鳥取大学学長)は、日野川の源流を訪ねる旅を契機として、10年近くにわたり美しく日野川を後世に残そうと関係者等と協力しながら様々な活動を行ってきました。これらの活動が評価され、平成23年6月に第13回日本水大賞厚生労働大臣賞を受賞したところです。

この名誉に感謝するとともに、それを後世に伝え、今後も活動を継続し、会員や日野川源流域に関わる者が誇りを持って活動する記念として、日野川の源流と流域を守る会の発足のゆかりの地であり、日野川を守るという活動の原点ともいえる日野郡日南町新屋地内の日野川源流域内に「日野川源流の碑」を9月23日(金)に除幕式典を開催し建立しました。



除幕式典で来賓として挨拶する藤原日野川河川事務所長。



関係者で除幕して姿を見せる新しい「日野川源流の碑」。